



2024年5月13日

各位

会社名 株式会社アイドママーケティングコミュニケーション
代表者名 代表取締役 蛭谷 貴
(コード番号：9466 東証スタンダード)
問合せ先 取締役常務 経営管理部長 中川 強
(TEL. 076-439-7880)

2024年3月期個別業績と前期実績との差異及び特別損失計上に関するお知らせ

最新の業績動向を踏まえ、2024年3月期の個別業績において、業績予想を開示していませんでしたが、前期実績値との差異が開示基準に達することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、特別損失の計上について、併せてお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期個別業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績 (A) (2023年3月期)	百万円 5,368	百万円 338	百万円 359	百万円 △522	円 銭 △39.93
当期業績 (B) (2024年3月期)	5,250	374	369	133	10.24
増減額 (B-A)	△117	35	10	656	
増減率 (%)	△2.2%	10.5%	3.0%	—	

2. 差異の理由

通期の個別業績と前期実績との差異に関して、売上高については、全体としては販売促進支援サービスが堅調に推移したものの、ウクライナ情勢や急激な円安による原料費の高騰等により一部において販売促進の調整の影響があり、前期実績を下回りました。営業利益並びに経常利益については、業務体制の強化や効率化への取り組みを実施し、販管費等の圧縮ができたため、前期実績を上回ることができました。当期純利益については、前期において計上した関係会社株式評価損が当期では発生しなかったこと等が要因となり、前期実績を上回りました。

3. 特別損失の計上について

当社の連結子会社であるソフトウェア受託開発事業等を営むニューフォリアの財政状態の悪化に伴い、債務保証損失引当金繰入額31百万円、関係会社事業損失引当金繰入額97百万円を計上することとなりました。尚、当該債務保証損失引当金繰入額及び関係会社事業損失引当金繰入額は連結決算において消去されるため、連結財務諸表における影響はありません。

以上